

ジャッキアップローラー工法

【NETIS】掲載期間終了

福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

特長

より狭所に

■リフトローラー発進部のスペースを確保できない場合や施工延長が短い場合に対応可能な工法です。

正確な施工

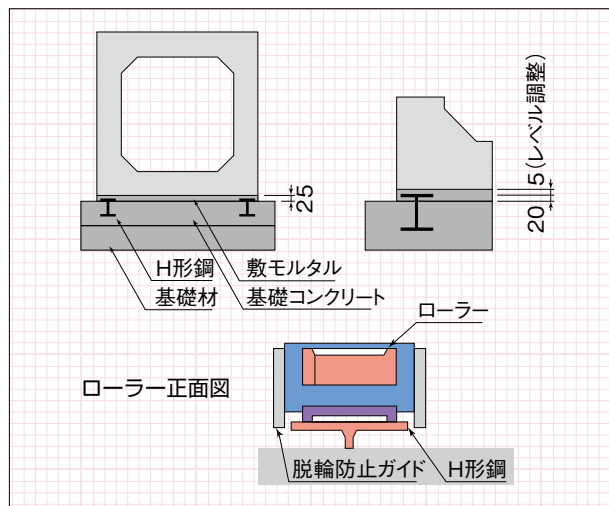
■コンクリート二次製品を設置場所まで搬送し、ジャッキにより上下左右の微調整を行なうため、正確な位置決めが可能です。

40tまで対応

■ボックスカルバート、三面水路等製品質量40tまで対応可能です。



標準構造図



ジャッキ



施工手順

1

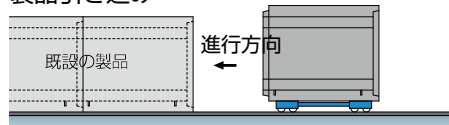
製品を降ろす



基礎コンクリート中にレールを設置し、レール上にローラーをセットする

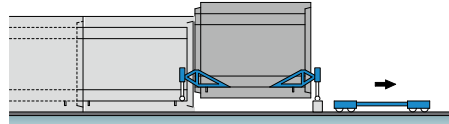
2

製品引き込み



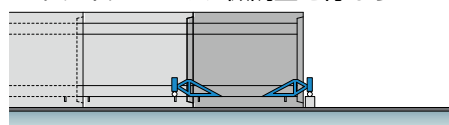
ジャッキ治具により製品をジャッキアップし
ローラーを撤去する

3



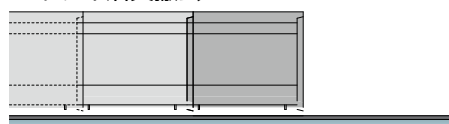
ジャッキダウンし、微調整を行なう

4



ジャッキ治具撤去

5



施工例



狭所及び電線下



仮設(切梁)下